

造形通信

2025. 9月
NO.80
ひいらぎこども園

9月になりました。しかし、まだまだ厳しい暑さの毎日が続いています。この暑さはいつまで続くのでしょうか。外は日傘が無ければ歩けないような暑さですが、ひいらぎこども園の玄関ホールでは、スズムシが涼し気な声で鳴いています。子どもたちとともに、「秋」が来るのを心待ちにしたいです。



新聞紙を敷いておく

色ごとにトレイを用意する
中にスポンジを入れて版に色をつきやすくする



1, 2, 3, 4, 5 と数えて、版に絵具をしっかりとつける

すみれ

ペタペタペタン！版遊び

子どもたちはスタンプ遊びが大好きです。新聞紙を敷いたり、いろいろな形の材料や野菜を用意したり、色ごとにトレイを用意したり。事前に準備しておくことはいろいろありますが、そうすることで子どもたちの活動はより楽しさを増します。

しっかり押さえる。
こすらない



ピンク



「うちわ」のできあがり！



扉だって、大きなキャンパス！



玄関に入ってすぐ右手のたんぽぽ 2 のお部屋の入口の扉に大きな花火が上がりました。円形に切った画用紙のうに両面テープを貼り、その上に、子どもたちがちぎった和紙を思い思いに貼っていきました。最後に、先生が切った黒い紙の型をのせると、こんな素敵な花火ができました。

大きな扉が、大きなキャンパスになりました。



寒天遊び 楽しいな！

色付きの大きな寒天をそっと触っています。感触を確かめて、だんだん慣れてくると、遊びも大胆になっていきます。



たんぽぽ

